

ENOKI

えのき



写真①示談金詐欺 ②還付金詐欺 ③オレオレ詐欺 ④腹話術で住警の設置をPR ⑤初めて見た本物の警察手帳

防災・防犯セミナー

2月20日(土)に牛込警察署、牛込消防署にご協力いただき、地域貢献事業として「あなたの身と財産を守る防災・防犯セミナー」を開催しました。

防災セミナーでは消防署員より、4月から各戸に設置が義務づけられた、住宅用火災警報器の扱い方や設置場所などの説明を受けました。

平成21年は振り込め詐欺の被害件数が前年に比べ大幅に減少したところで、少なくとも油断しているところで、犯人の巧妙な新手法に騙されてしまうこともあります。

防犯セミナーでは「騙されません! 振り込め詐欺」と題して、まちの有志に出演していただき、新宿区内で発生している「還付金詐欺」も含め、振り込め詐欺の寸劇を三本上演しました。

劇中での犯人と被害者との緊迫した電話のやり取りは、実際に自分の身にふりかかってきたかのようなリアリティがありました。寸劇を見た皆さんからは「あそここの場面で、自分の息子の名前を言っはいけない」「うちにもこんな電話がかかってきた」と、様々なご意見をいただきました。

今後も地域センターは、生活に役立つセミナーを催すことで、地域の皆さんが気楽に参加できる情報交換の場をつくらせていきたいと思えます。

所長着任のご挨拶

はじめまして。4月より榎町特別出張所長に着任しました児玉和也と申します。これまで保育園や児童館の改修工事の現場監督をはじめ、まちづくりなどの仕事に携わってきました。

これからは、皆様と楽しく安心して住める地域づくりに励みたいと思えます。趣味はフライングと日曜大工です。



榎町特別出張所
児玉 和也 所長

スポーツ交流のお知らせ

初心者の方も気軽に参加ください。申し込みは不要です。

●5月2日(日) 卓球

午前10時～12時 鶴巻小学校体育館

●6月6日(日) 卓球

午前10時～12時 鶴巻小学校体育館

●7月4日(日) ショートテニス

午前10時～12時 早稲田小学校体育館

・参加費 無料

・上履きをご持参ください。

主催 わせだスポーツ・文化協議会

榎ふれあいデー

毎月第一日曜日の午後1時～4時
早大通り(岡崎医院前付近)で開催
楽しい遊びがいっぱい!
皆さん、参加してくださいね。

①5月2日(日)

鯉のぼり作り たが回し

大きな折り紙(かぶと・紙てっぽう)

②6月6日(日)

木工遊び しゃぼん玉
ドッチपीー

③7月4日(日)

七夕かざり(小笹は持ち帰れます)
折り紙

ふれあいクッキング

①5月16日(日)

午後を予定しています。

対象 一般

場所 榎町地域センター3階調理室

内容 手作りがんもどき
えびのレタス巻き
春野菜のロール巻き

②7月25日(日)

午後を予定しています。

対象 小学生と親

場所 榎町地域センター3階調理室

内容 まつり寿司

★ふれあいクッキングについての詳細は、町会の掲示板のお知らせをご覧ください。

鶴巻ジャガーズ

平成21年度 成績

一部5・6年生



箱根山大会

3位

新宿区春季大会

準優勝

東京都知事杯出場

優勝

新宿区夏季大会

優勝

くりくり大会 in 西武ドーム出場

優勝

新人戦(5・4年生)

準優勝

防犯大会

優勝

新宿区秋季大会

優勝

東京都23区大会出場

優勝

四谷牛込大会

準優勝

球友リーグ

優勝

牛込A地区大会

優勝

鶴巻ジャガーズでは随時、新入部員を募集しています。金メダルを目指して、一緒に野球をやりましょう!!



問合せ 郷間 Tel.(3269)3017
鶴巻ジャガーズホームページもご覧ください。
<http://tsurumakijaguars.web.fc2.com/>

江戸川小学校

弟子入り体験



今年も地藏通り商店街で江戸川小学校の5年生が弟子入り体験をしました。21名が生花店、和菓子店、パン店、理容室、クリーニング店、ブティックなど、業種も様々な10軒のお店に5日間弟子入りし、開店準備から販売、値札書きなど、お店の仕事の表から裏まで教わります。

保護者もお客になってそっと見に行きますが、保護者の熱い視線をさらりとかわし(?)、何事もないように仕事に打ち込む様子は、ちよっぴり大人っぽく見えます。

後日行われた報告会では「仕事は辛いものだと思っていたが、やっているうちに楽しくなった」「お金を稼げるだけでなく、人助けにもなる」と、仕事の楽しさ、人との関わりを得られることの喜びが次々に報告され、職業体験に留まらず地域と人の繋がりを感ぜられる貴重な体験となっています。

マドンナ・ カンタービレ



今は小さなコーラスグループですが、やがては地域の皆さんと共に大きな女声合唱団へと成長していきたいと頑張っています。

唱歌・ディズニー・イタリア歌曲・ハレルヤ・コーラス・児童合唱曲等、いろいろなジャンルの曲で、ストレスを発散、そして歌のすばらしさを再発見しています。コーラスの好きな方、グループに入りませんか？

レッスン…毎週火曜日
午前10時～12時

場所…榎町地域センター3階
軽音楽室



見学を希望される方は下記まで
連絡先 平林 携帯 090(8444)2314

喜久井町

文化財防火訓練

誓閑寺(喜久井町61番地)には新宿区の登録文化財の銅造り地藏菩薩半跏像と指定有形文化財の梵鐘があり、このお寺は「まちめぐり」のコースにもなっています。ここを会場に、1月24日の「文化財防火デー」の日に牛込消防署、牛込消防団、喜久井町町の三者で防火訓練を行いました。

午前10時に誓閑寺より119番通報ありの想定で行った訓練でした。
当日在宅の喜久井町防災部8名は町内の小型ポンプで、また、牛込消防署、牛込消防団も消防車及び消火機材車等で出動しました。

① 誓閑寺職員が地藏菩薩半跏像を持って屋外に避難

② 喜久井町防災部と誓閑寺職員が消火器で初期消火

③ 消防署員、消防団員が避難誘導

④ 消防署、消防団、喜久井町防災部が煙と火災めがけて、それぞれのポンプで一斉放水

こうして文化財防火訓練を約10分間で行い、無事消火活動完了となりました。しかし、実際に遭遇したら、また、深夜であつたらどうなるのだろうかとの思いは残る訓練でした。

(喜久井町町会長 貝田 洋)



早稲田南町自主運営委員会

自主運営委員会児童部の平成21年度の最後のプログラム『こどもパワー』を2月7日に開催しました。幼児から2年生までの子どもたちが元気よく動きまわりました。最後は大人も一緒にゲームをして盛り上がりました。

平成22年度のプログラムは近隣の町会掲示板等にてお知らせいたします。

例年、児童部主催のプログラムは子どもたちに大好評です。高齢者部のプログラムは皆様のご要望で毎年同じものと新しいものを考えていますが、楽しみにして20年近く続けて参加する方がたくさんおられます。新しく参加される方も増え、近隣町会の友

だちが増えているようです。

○自主運営委員会の委員募集

委員も10年、15年以上と長い方が多くなりました。良いこともあります。先を考えたなら、やはり新しい委員の参加が望ましいと思います。折角、実績ができた会なのでプログラムに参加していただくのはもちろんですが、委員になつていただき、運営に携わっていただける方を募集しています。まったくのボランティアですが、よろしくお願いたします。

●早稲田南町交流館の事務所に行つていただければ詳細がわかります。
または貝田まで、ご連絡ください。
携帯090(2334)9866



江戸刺繍

認 物のづくりマイスター

石崎直治さん

新宿区では、地場産業を含めたものづくり産業の振興を目的に「新宿ものづくりマイスター認定制度」を実施しています。これは、区内でものづくり産業の同一業種に10年以上従事し、優れた技術・技能を持った方を「技の名匠」として認定する制度で、21年度は7人が認定されました。その内「江戸刺繍」の石崎直治さんと「金型原型彫刻」の坂本国雄さんのお二人が複地区にお住まいです。

今回は、馬場下町にお住まいの石崎さんをご紹介します。



お父さんが「江戸刺繍の職人」であったことから、子どもの頃から、見よう見まねで刺繍に慣れ育ち、お父さんの跡を継ぎました。かつては、面影橋近くに住んでいましたが、昭和25年頃に馬場下町に移り、お仕事をされています。

石崎さんが一人前になった頃は、都内で80人位の刺繍の職人さんがいたそうですが、現在は50人となり、新宿区内では、石崎さんお一人だそうです。

日本刺繍では、「京刺繍」「加賀刺繍」と並び、「江戸刺繍」が有名ですが、石崎さんは、四百色以上の絹の糸を駆使して図柄を完成させる、江戸刺繍の優れた技術の持ち主です。既存の色の糸を使いますが、その色で満足できない時は、ご自身で染色を行い、そのデザインに合わせた作品づくりをしています。作品は、花や獅子・人物などのデザインを刺繍だけで額や軸にするものと、友禅染の着物にあしらいついて施すものがあります。日本刺繍は、何度も同じところに刺していくため、針を選び、仕上がりには糸の撚りが戻らないように配慮する技術が必要です。糸と針とを巧みに操り、つぎつぎと細かな濃淡のある絵柄を仕上げていく石崎さんの仕事ぶりは見事です。

刺繍組合の役員を努め、業界の発展に貢献する一方で、北区で刺繍教室の講師を引き受け、月に2回、一般の方に教えているそうです。また、東京都の伝統産業振興政策により、江戸刺繍の素晴らしさを多くの人に知ってもらうため、高島屋で刺繍の実演を行っています。

着物を着る人が少なくなるにつれ、着物の刺繍の仕事も少なくなりましたが、歌舞伎の衣装・お相撲の化粧まわしの刺繍などをお得意さんから頼まれているそうです。「昔は、仕事量があったから、若い職人でも腕を磨くことができたが、近頃は、仕事量が少なくなったので、腕を磨くことが難しい時代になっている」と話してくれました。



▲ 刺繍を始める前に、胡粉を使い下絵を生地に写していく。



石崎さんの作品。アートとして▶額や軸などに活かされている。

鶴巻町フェスティバル

4月4日(日)、正午より午後5時まで、早大通りにおいて鶴巻町フェスティバルが開催されました。当日は鈍よりとした曇り空で、2月下旬の気温しかなく寒かったのですが、歩道の植え込みに咲く紅白の枝垂れ桃は満開で、木の幹も少しづつですが、太くなっているようでした。

「もったいない広場」に出店したテナントの数は過去最高の200を越えました。鶴巻町東・西・南・北の町会と商業会(商店会)は生ビールや焼きソバ等を買りました。中央広場においてはハワイアンをはじめ、盛りだくさんのパフォーマンスがフェスティバルに花を添えました。

次回の「鶴巻町フェスティバル」は10月上旬の日曜日に開催されます。



おすすめ 春の散歩道

葉桜が緑陰をつくり、春爛漫の季節になりました。そこで今号は春風探訪と題して川端の散歩を2コースご紹介いたします。

① 隅田川浅草・向島コース

隅田川は勝鬨橋から白髭橋のほとんどの両岸が散歩道として整備されており、どこを歩いても素晴らしい環境となっています。その中でも今回は吾妻橋から言問橋・桜橋・白髭橋・水神橋までを散策してみましよう。

まず吾妻橋を浅草側から渡り、川に沿って左折。北十間川を渡り、東武鉄道の鉄橋をくぐり言問橋へ向かいます。

次はX形の橋で有名な桜橋。桜橋を過ぎると墨堤通りは右折、白髭橋へは大川を楽しみながら川辺を歩きます。白髭橋を渡って右岸を浅草へ帰るのも良いのですが、健脚の方は水神大橋まで足を伸ばすのがお勧めです。

右岸へ渡ると何処からでも建設中（現在約三三八M）のスカイツリーが望めます。完成は六三四Mと言われている出来上がった塔を頭に描きながら歩くのも楽しいと思います。せせこましい町中を離れ大川を前にしながらの散歩は浩然の気を養ってくれます。



建設中のスカイツリー



言問橋から桜橋を望む



隅田川浅草向島コース

- ① 勝海舟像
 - ② 長命寺
 - ③ 言問団子
 - ④ 桜もち
 - ⑤ じまん草餅
- 水上バスで悠々と

② 横十間川・仙台堀コース

JR錦糸町駅から京葉道路を千葉方面へ歩いて初めての橋が松代橋で、その下の川が横十間川です。この川は業平の北十間川から始まっていますがテラスが整備されているのは松代橋からで、京葉道路から歩き始めます。

川の西側は猿江恩賜公園が続きます。旅所橋・清水橋・本村橋・大島橋を過ぎると、小名木川と交差するところにX型の橋が架かっていますが、この橋はクローバー橋と呼ばれています。このあたりでは七月から十月位まではハゼが良く釣れるので、そこに太公望の姿が見られます。

小名木川を渡ると横十間川親水公園となります。まず水上アスレチックがある水深の浅いプールが広がり、子ども遊び場にはもってこいです。

親水公園は仙台堀まで続き、その間水辺と橋がハーモニーを奏でます。

またボート遊びができます。水上アスレチックの近くに北砂乗船所、仙台堀の近くの尾高乗船所の二カ所があり、どちらからでも乗船でき、同じ場所へ帰ることも、他の場所へ降りることもできます。また尾高乗船所からは檣漕ぎの和船に乗ることができます。

仙台堀で右折し四つ目通りを渡ると広大な木場公園がひらけています。木場公園を散策して三ツ目通りへ、最寄り駅は地下鉄東西線木場駅です。



和船に乗って春風探訪



水上アスレチック



川の東側はテラスが続く



水辺と橋が美しい

横十間川・横十間川親水公園・仙台堀川公園



●ボート貸出 3/1～11/30 土・日・祝の9:00～16:30
3/21～4/10・7/20～8/31 平日も貸出あり。
12:00～16:30
(水曜日は休み・水曜日が祝日の場合は翌日が休み)

●和船乗船 3/1～11/30 10:00～13:30
(水曜日のみ・水曜日が祝日の場合は翌日)
12/1～2/末 日曜日のみ 10:00～13:30
*詳細は江東区役所・土木部水辺と緑の課維持係へ。TEL 3647-2538

龍善寺

地下鉄東西線早稲田駅の外苑東通り改札口を出て、早稲田通りを東へ百メートルほど行くと龍善寺に着きます。大谷石の屏の奥に、5階建ての近代的な寺院が迎えてくれます。

第二次世界大戦の戦災で焼失した本堂は、昭和29年に再建されましたが、経年変化で老化が進んだため取壊し、平成19年に現在の建物が再建されました。ご住職の話によると、現在の場所では防火建築しか許可されないため、逆に都心の商業地域内にどんな寺院ができるのかといった思いで再建されたそうです。来年には、お寺の屋根がある新本堂が建つそうです。

龍善寺は、起源をたどると、寛永15年(1636年)、三河国にある上宮寺の聖徳太子像が江戸に出開張をしたのを機に、四谷伊賀町に上宮寺の江戸支院として創建されました。その後、寛文7年(1667年)現在の早稲田の地に移りました。

鎌倉時代に浄土真宗の開祖である親鸞聖人は、20年間滞在した関東から都

に帰る途中、三河の地に留まります。この時親鸞聖人の説く念仏の教えに触れ、上宮寺は法相宗から浄土真宗の寺となり、三河門徒の中心寺院として発展して行きました。江戸時代になり三河から江戸に出て来た人々から、上宮寺の本尊を江戸で御開帳して欲しいという声が上がリ、それに応えて龍善寺が建立されました。御本尊が三河の上宮寺に返ったあと、代りに上宮寺より、鎌倉時代に造られた阿弥陀如来立像が、龍善寺の本尊として移されました。また上宮寺の本尊を戻す際に発見された、胎内仏である聖徳太子の像も、現在龍善寺に保存されています。

龍善寺の文化財

- 木造阿弥陀如来立像 (新宿区指定有形文化財)
- 木造聖徳太子立像



真宗大谷派 太子山龍善寺
早稲田町77番地 Tel (3209)4709

新宿区指定 無形民俗文化財 丸藤宮元講社 富士講行事

平成22年1月27日に、丸藤宮元講社(まるとうみやもとこうしゃ)の富士講行事が、新宿区指定無形民俗文化財に指定されました。

富士講とは、江戸中期に成立した富士山を信仰する人々による民間信仰の一つです。

江戸の庶民の間で広まった数多の「講」のうち、今回指定された「丸藤宮元講社」は、古くからの信仰の形態と活動を保ち続けている唯一のもので、早稲田鶴巻町506番地にお住まいの井田三郎さんによって伝承されています。

井田さんは、幼稚園の頃からお父さんに連れられて富士登山を経験するなど、ごく自然に富士山に親しんできたということなのです。

富士講では、富士山登拝登山のほか「お焚きあげ」という富士山に祈りをささげる行事がありますが、「丸藤宮元講社」でもかつては富士山頂で行っていたそうです。

わたしたちの身近に、江戸の習俗を伝える貴重な習慣が残っていることは地域の誇りであるといえるでしょう。

西早稲田に 今も残る 高田富士

江戸時代中期に富士山信仰が盛んとなり、富士講が広まってくると、富士登山が困難な人々ために、簡単に登ることができて富士山の御利益が得られるよう、各地に富士塚という模造富士が作られました。「高田富士」はその中でも最も古いもので、安永9年(1770年)に高田藤四郎が水稲荷神社の境内に築いたもので、標高10メートル余りの富士塚です。

現在では、例年夏休みの始まる日から2〜3日の期間のみ、開山されています。



高田富士の登り口
浅間神社が祀られている

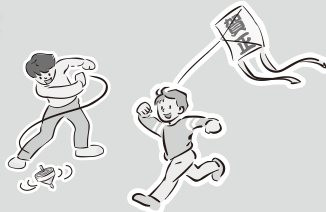


水稲荷神社(西早稲田3-5-43)
元は富塚稲荷と命名されていたが、霊水が湧き出したので水稲荷神社と改名された。現在の早稲田大学9号館付近にあったものが高田富士とともに昭和44年、現地に移築された。



榎地区青少年育成委員会

昔あそびもちもちの会



春光うららかな3月14日(日)、牛込第二中学校の校内にお餅つき音が響き渡りました。

毎年この時期は、牛込第二中学校の生徒の有志が実行委員となり「むかし遊び・もちもちの会」を実施しています。

お餅つきの担当は二中の生徒たちです。蒸し上がったもち米を次々に臼に移すと、数人で一斉についていきます。ちよっと人数が少なかったせいか、後半は、疲れて餅をつく杵も揺れていましたが、頑張ってお餅をたくさんつくってくれました。

昔遊びでは、大人も子どもも一緒にあって、けん玉や羽根つき、ベーゴマなどに夢中になっていました。凧作りでは、子ども家庭支援センターの先生の指導で、子どもたちは凧に思い思いの絵を描き、それぞれ楽しく過ごしていました。

今回は、幼児からご高齢の方まで、196名の地域の方にご来場をいただき、喜んでいただけたものと思います。

のんびり歩こう会

青少年育成委員会では、3月28日(日)に第39回「のんびり歩こう会」を開催しました。

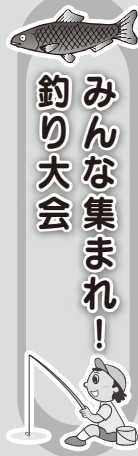
今回は、西武球場前駅から近い場所にある狭山山不動寺を見学してから、都民の水源となっている多摩湖畔をめぐり、都立狭山自然公園にてお花見を楽しむコースでした。

桜を愛でるには時期が早かったこと、また当日は花冷えのする寒い日でしたので、お弁当の時間を少し繰り上げ、予定より早くに帰路に向かいました。

参加くださった皆さん！来年は満開の桜を見にいきましょう。



協力 榎町地区町会連合会 榎町特別出張所



みんな集まれ！ 釣り大会

小中学生の皆さん、釣り大会に出場してみませんか？
ご家族や友だちと一緒に釣り堀で釣りを楽しんでください。

◇日時…6月20日(日)

◇場所…市ヶ谷フィッシュセンター

◇集合…午前8時15分
各小学校校門

◇参加費…無料

*詳細や申込みについては、5月末に掲示されるポスターや学校から配布される案内・申込書をご覧ください。

納涼カラオケ大会

◇日時…8月1日(日)

午前10時～午後4時

◇場所…榎町地域センター4階
多目的ホール

◇募集…72名(定員になり次第、
募集を終了)

◇参加費…3000円

◇申込み…6月27日(日)

午前10時より受付
榎町地域センター3階
調理室・工芸美術室

*申込書は5月30日(日)より榎町地域センター2階事務局に設置します。

榎町特別出張所からのお知らせ

区長と話をしよう しんじゅくトーク



テーマは「地域」コミュニティを育てネットワークづくり」です。

中山区長と地域「コミュニティ」について話し合ってみませんか？

◇日時…6月2日(水)

午後7時～9時頃

開場は午後6時30分

◇会場…榎町地域センター4階
多目的ホール

*申込みは必要ありません。
当日、直接会場にお越しください。

薬王寺・柳町連合

セタまつり サンバカーニバル



◇日時…7月4日(日)

午後1時～午後5時

◇場所…外苑東通り
市ヶ谷仲之町交差点～
市ヶ谷柳町交差点
の区間

プロのダンサーたちのサンバダンス、町の方々の模擬店など様々なパフォーマンスをどうぞお楽しみください。

◇主催…薬王寺・柳町連合
七々実行委員会

えのき文芸

川柳

強情と言った頑固に夕餉なし

片づけて捨てられぬ物荷は高く

池田 洋灯

出所してすぐ人を刺す模範囚

大の字に寝て休日を食っている

伊藤 三十六

体力に合わせのんびり旅プラン

咲き誇る桜を愛でる花見酒

小山 一湖

呆けたふり真に迫って真になり

おい名前ここといふとき出て来いよ

早稲田 半次郎



花菖蒲(ハナショウブ)

我が国には古くから自生している植物で、Japanese Irisと言われています。園芸植物として改良が重ねられ、花期は5月から6月にかけてです。同じアイリスですが、ジャーマンアイリスなどと比べると清楚な花菖蒲はお国柄が偲ばれます。

俳句

みどり児の爪のうす紅桜貝

飯田もと子

春あらし紀州勝浦波高し

加藤 理君

夢にても亡夫は寡黙春浅し

軽部とみ子

酒蔵の煉瓦煙突燕来る

川口あきを

花の雲スカイツリーを借景に

菅野あきら

手作りの土雛そつと背中撫づ

小池よし枝

路のたうむつくり起きて摘まれたる

後藤 トキ

ミモザ咲く坂下の町やや遠く

佐藤 琴美

鶯やいまひと声と足とどめ

菅原美智子

方言のとび交ふ駅や黄水仙

中村 章子

こともなく繪馬なでゆけり春の風

森 ひろし

春の昼口まんまるの大あくび

渡辺 浪路



藤(フジ)

我が国の山野に自生し上代より愛されてきた花です。4月～5月頃長さ30～40cmの見事な房状の花を咲かせ、棚作りにされるのはご存知とおり。白・淡紅色もあり、重べんで紫色のヤエフジがあります。

えのき「防災・環境」フェスタ

榎町出張所地区町会連合会では、地域の各団体と協力し、まちの「地域力」を高めることを目的に「えのき」防災・環境「フェスタ」を開催します。

防災・防犯や環境、福祉など、生活に身近なことをテーマに「見る・知る」を体験できる楽しいフェスタです。

また、夕方からは盆踊り、模擬店も催します。ぜひご参加ください！

★盆踊り・模擬店等

日時…7月17日(土)・18日(日)
午後6時～9時

会場…早稲田通り・榎町公園

★防災・環境・福祉等

日時…7月18日(日)
午前10時～午後4時

会場…榎町地域センター

主催 榎町特別出張所地区町会連合会

*6月に掲示されるポスターをご覧ください。

広報部からのお知らせ

「えのき文芸」に掲載する句を募集しています。皆さんの身近にあることがらを「五・七・五」の句にしてみませんか。次号の俳句のお題は「夏」、川柳は「自由吟」です。

投稿はハガキかファックスに、俳句川柳の別を明記の上、6月10日(木)までに榎町地域センター事務局までお送りください。

「えのき」では毎号、榎町地域センターの登録団体の紹介をしています。掲載させていただく団体を募集しています。会員の募集や活動の様子、連絡先など、300字以内の原稿を添えて、事務局までお申し込みください。

「家族の肖像」「技の伝承」の記事に登場していただける方、情報をお寄せください。

広報誌「えのき」に関するご意見やお問合せ、情報提供も榎町地域センター事務局までお寄せください。

〒162-0042

新宿区早稲田町85

Tel (03) 2022-8588

Fax (3) 2022-2478